

飛躍

H I Y A K U
第370号

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL



東海大学付属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日／2017年11月1日
●発行者／東海大学付属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

TOP*NEWS

第16回 高校体育祭開催



ローハイド



部活動対抗リレー（男子）



台風の目



棒引き

第16回 高校体育祭開催

最後の夏

体育祭実行委員長 3年1組 ミュウラ トゥリスティン 海

気が付けば高校3年生の自分がいた。中等部から6年間この学校に通っているが、今回が人生最後の体育祭となった。少し前までは、「また体育祭かよ」などと思っていたが、最後だと思うと少し寂しく感じる。格好ばかり気にして恥ずかしがり、素直に楽しめていなかった自分を恥ずかしく思う。だから実行委員長として迎える最後の体育祭は精いっぱい楽しんだ。天気にも恵まれて、いろんな学年の違うクラスの人たちが一つの時間を共有し、互いに思い出を作れたと思う。

来年、再来年の後輩たちにも、体育祭という行事の楽しみ方と正しい時間の過ごし方を考えた上で、たくさん思い出を作ってほしい。



体育祭実行委員長挨拶

障害物競走



ムカデ競走



選手宣誓



台風の目



玉入れ

肩組競走



借り物競走



[撮影協力：写真部]



部活動対抗リレー(女子)



ローハイド



華のステージ



大玉ころがし(教員チーム)



大玉おくり

表彰式

色別対抗リレー(女子)



色別対抗リレー(男子)



結果
色別対抗

優勝 黄組
準優勝 白組
第3位 青組

学年だより 中1

☆「はたらく消防の写生会」の受賞者発表☆

6月号でお伝えしました通り、今年も「はたらく消防の写生会」に、中等部1年生が参加しました。これは東京消防庁が主催されているもので、多くの学校が参加しています。本校では、美術の授業時間に隣の高輪キャンパスにて消防車両を描きました。作品は、ボールペン画にしました。当日は好天候の中、皆しっかり車両を見て構図を取り、そして線を重ねることで形を表していました。

先日、東京消防庁から総監賞と署長賞が発表されました。受賞者の皆さん、おめでとうございます！

- ◆優秀賞（総監賞） A組 萩上 舞 A組 鈴木 杏衣 A組 結城 琴音
- ◆入選（署長賞） A組 永井 凜 B組 佐藤 萌香 A組 野村 恵詩

☆写生大会に行ってきました☆

期末試験明けの9月22日（金）、中等部生は葛西臨海公園へ写生大会に行ってきました。美術教員にアドバイスをもらいながら、広々した場所でそれぞれがお気に入りのものを描いてきました。

A組 山崎 歩羽

どんよりと曇った日に写生大会が行われました。いろいろな風景があり、選ぶのに時間がかかりましたが、観覧車の見える場所を写生することに決めました。観覧車の他にもずっと続く空のような森がありました。いざ描き始めると結構大変で影、影、影だらけで時間がすごくかかりました。少し時間が経つと、遠足に来た小学生が鬼ごっこを始めたため、全然集中ができなくなり、友達と途方にくれました。いわしの大群のようにたくさんいる小学生によって、私の絵はあるはずの景色がかけてしまいました。それでも森や観覧車が描けたので、よかったです。時間切れの時に、あるはずの景色がなかったから心残りはあったけど、友達と一緒に楽しくワイワイ絵を描くことができたから、とてもよかったです。



B組 原 誠哉

緑が広がる公園には木や葉に対して、目立つ青と自然の色に押し負けない人工の色がありました。この3つの色がある風景はとてもきれいで、この風景をしっかりと描きたいと思いました。緑は芝、離れたところにある木々、青は目の前に広がる海、人工の色は緑と青の上に広がる橋や道路。海、芝、コンクリートはそれぞれ明暗も細かさも違うので、描き分けないと違うものになってしまうので難しかったです。今回の写生大会で、自然のものを写生することがとても難しいことに気づきました。自然をうまく描けるようになりたいと思うので、しっかり勉強していきたいと思いました。

学年だより 中2

写生大会開催

9月22日に中等部全体で写生大会を行いました。去年は雨で中止になってしまったため、中等部2年生にとって初めてとなる行事でした。葛西臨海公園にて行い、自然を肌で感じ、絵を描くことの楽しさや、鉛筆1本で絵を描くことの難しさを感じることができたのではないかでしょうか。

写生大会での経験

A組 藤井 武

僕は今回の写生大会で学んだことがあります。それは、自然の中で絵を描くことの難しさです。僕自身、日常生活の中で絵を描くことがなく、普段行っている美術の授業でも自然物を描く機会が少なかったので大変でした。特に、木を描くことや、背景を描くことが難しく感じました。さらに、今回は鉛筆だけで描かなくてはいけなかったので、色がつけられず濃淡で表現しなくてはいけませんでした。そのため、個人的に普段より大変に感じました。ただし、今回の写生大会は学校で過ごしている時間よりも友達と話す機会があり、あまり知らない人とも話せたので、友達と絵を見せ合ってアドバイスなどをもらったり、友達が何を描こうか迷っているときに、自分のアドバイスを参考にしてもらえてうれしかったです。

今回、写生大会をやってみて、僕は美術が苦手なのでつらく感じることもありましたが、友達とも話せたし、新しく話せた人とも交流できたので、またやってみたいと思いました。

写生大会

B組 仁藤 夢乃

去年の写生大会は、あいにくの雨で中止となり行けませんでしたが、今年は晴れという天候に恵まれて初めての写生大会となりました。私は美術部の部長として、いつもよりも良い風景画のデッサンが描けたと思います。ですが、美術部の後輩たちの作品も良くできいて、私の画力よりも上をいっていると感じたので、来年はもう少し努力し画力を数倍に上げて、より良い風景画を描きたいです。

写生大会は美術部のときとは違い校外で行うので、自然に触れるながら長い時間を過ごし、絵を完成させることができるので、とても良い機会だと思いました。

今回の写生大会の自己評価は、上手くデッサンは描けたのですが低いほうです。その反省点は時間を使効率的に使わずに友達としゃべったり、移動して、うろちょろしたりしてしまって、絵を描く有意義な時間が減ってしまった点です。この部分が大きな反省点だと自分では思っています。今年の反省点を生かして、来年はこのようなことが起きないようにして、より良い作品を描きたいです。



★仲間の活躍★

ソフトテニス部【女子ダブルス】

萱場いずみ・飛田桃ペア：港区新人大会 優勝

A組 萱場いずみ

今回、港区の個人戦では、部活動の皆からの応援があったことや、ペアと一緒に頑張れたことで優勝することができたと思います。都大会に出場する他の学校は私より上手だと思いますが、日々の練習を一生懸命に行い、都大会で勝てるように頑張ります。なので、皆さん、応援をよろしくお願いします。

都大会出場決定

A組 飛田桃

今回の大会で優勝することができ、都大会に進出することができました。今まで行ってきた練習の成果を十分に發揮し、優勝することができたので、都大会でも悔いの残らないように頑張りたいと思います。応援をよろしくお願いします。



学年だより 中3

中等部の部活動を通して

前月号に引き続き、中等部の部活動を通して学んだことを書いてもらいました。

部活動に入って

**【柔道部】
B組 佐久間 雄大**

僕は、1年生の時違う部活動に入っていました。でも、もともと柔道をやっていて、部活動で柔道がやりたくなつたので、2年生から柔道部に入りました。初めは、2回戦などで負けてしまう試合が続いていました。2年生の最後に、初めて3位に入賞することができました。とてもうれしかったです。しかし、それからは3位ばかりでなかなか優勝することができませんでした。先生や高校の先輩たちにいろいろ教えてもらいました。全中予選の支部大会、1回戦からいい感じで勝てて決勝まで進むことができました。そして、決勝では1本勝ちで優勝することができました。とてもうれしかったです。都大会に出場することができ、ベスト16で負けてしまいました。目標は優勝だったので悔しかったです。高校では、優勝できるように頑張っていきたいです。

充実したサッカー部生活

**【サッカー部】
A組 中村 俊介**

サッカー部に入部した動機は、小学校からサッカーチームで頑張ってきた経験とサッカーテクニック上達が目的であった。チームワークができないサッカー部だったため、公式試合では敗戦試合が多かった。部長の立場になって、先生や先輩方からの助言と多くの練習試合を通して、チーム全体をまとめる努力をしました。それを胸に中学最後の公式試合に挑んだが、強豪校には勝てず、全敗してしまった。引退試合も負けてしまったが、悔しい気持ちと経験を生かして、後輩たちには頑張ってもらいたい。まだ、高校での部活動は決めていないが、充実できる部活動に入部したいと思っている。

3年間、実りのあった部活動

**【物理化学部】
A組 千葉 俊**

僕が入部したきっかけは、いろいろな実験をしてみたいと思ったからです。テーマを自分で決めて、先輩からアドバイスをもらいながら研究を進めています。この部活動では、自分の研究成果を発表する機会が度々あります。最初は、パワーポイントの使い方がわかりませんでしたが、先輩が1から教えてくれました。発表も、最初はガチガチでしたが、少しずつ身振り手振りができるようになってきました。そして、1年生の時からお世話になっている先輩に、発表が終わった後「成長したね」と言われ、とてもうれしかったです。合宿では、昆虫の採取方法や標本の作り方、魚の解剖などの貴重な体験ができました。卒業するまでに、今行っている実験の成果を出し、高校でも中等部のように熱中できる部活動に入りたいです。

難しさ

**【放送部】
B組 高橋 紗彩**

私が放送部に入ったきっかけは、当時の顧問の先生に誘われたからです。活動目標は、NHKコンテスト(Nコン)に出るために、動画を作成することでした。しかし、体育祭のBGMやマニピュレーションの作成などやることが重なり、Nコンに提出する動画を完成させることができませんでした。何かやるたびに、部員の意見がまとまらず、部活動の雰囲気が悪くなり大変でしたが、いつも顧問の先生が間に入ってくれたり助けてくれました。3年生になって、顧問の先生が変わり、自分たちで全てをやらなくてはいけなくなってしまいました。今まで教えてもらったことを糧に、問題が起きても自分たちで解決して、いい作品をつくりたいです。

写生大会の様子



学年だより 高1

キャリアデザインを考える

進路研究の一環として、1年生全員が職業レポートを取り組みました。数年後、皆さんはどのような仕事に就くのでしょうか?……とても楽しみですね。

銀行員

3組 國分 康徳

銀行口座を通してお客様の預金を管理する預金業務や、資金を必要としている人にお金を融資する貸付業務、債権や債務の決済をするために振り込みや送金を行う為替業務などを扱う職業で、年収は都市銀行と地方銀行とでは200万円近い差があるらしい。はじめて几帳面、経営に关心があり、正義感の強い人が銀行員に向いているそうだ。

人のお金を預かりする責任のある仕事ではあるが、融資などを通じてさまざまな人たちの人生の手助けをすることで、人の夢を支える仕事だと思う。



機械設計

8組 貞光 俊平

工業製品の完成図(デザイン)に合わせてシステムを構築していく技術職で、運動力学や熱力学などの豊富な知識が必要です。現在はコンピュータを使うので、3次元CADを扱える技術も必要です。また、物事を3Dで捉える発想が大切で、紙に描かれた図面を頭の中で組み立てる力は大いに役立つそうです。

私は「一般機械系」に興味を持っていますが、プラントなどの「重工業系」やデジタルメやパソコン、携帯電話などに代表される「精密機械系」をやってみたい気持ちもあります。

サッカー審判員

2組 長崎 大渡

基本的には試合中に選手の不正(ファール)がないように目を配り、試合を円滑に進めるための役割を担うのがサッカー審判員の仕事です。審判になるうえで一番必要なことは「人間性」だと言わわれているそうです。これはどんなときでも堂々として、毅然とした態度を取り、誰に対しても余裕を持って大きな心で接するということです。

私も実際に小さなリーグ戦でレフリーをやったことがあるのですが、自信を持って堂々とやることができたので、プロの試合や大きな大会でできるように資格を上げていきたいです。

映像エディター

7組 田口 千聖

私は今回、映像エディターについて調べた。映像エディターとは主にCMやTV番組などの映像素材を編集して一つの映像にする職業で、オフラインエディター(仮編集)とオンラインエディター(本編集)の2職種がある。ソフトのスキルと編集のセンスが必要で、普段から多くの映像作品に触れることが大切なのだろう。

小さいころからこの仕事に興味があつたので、リアルな部分を改めて知ることができてよかったです。映像エディターに関連した職に就くことができるよう、日ごろからしっかり勉強に取り組みたいと思う。



学年団に宮田和舞先生(理科・生徒指導部・陸上競技部顧問)が加わりました!

後期から1学年に加わりました、宮田和舞(かずま)です。「周りに平和が舞うような人間になれ」という願いが込められた名前です。2015年度から教壇に立ち、今年度は高校2年生と3年生の化学の授業、陸上競技部を担当しています。皆さんとの授業はありませんので、直接関わりがあるのはHRや学校行事でしょうか。顔や名前を少しずつ覚えていきたいので、質問などあれば気軽に声をかけてください。

学校や地域の方々に、平和と元気を与えられるような学年と一緒に作っていきましょう。よろしくお願いします。



Takanawa 365days ~10組の個性~

10組には担任も含め、個性的な人がたくさん集まっています。「Let's think! 日々是全力——これって42人幸せなクラスじゃね?」というクラス目標を掲げ、授業は集中して受ける反面、休み時間は仲の良い人と集まり、笑いの絶えない学校生活を送っています。趣味の合う人が多く、漫画、ゲームや音楽などさまざまな分野が好きな人が多いため、会話が盛り上がることが多いです。これからも10組らしく、自分たちらしく頑張ります。(福田貞子)



学年だより 高2

高校体育祭

9月27日に行われました体育祭は天候にも恵まれ、各クラスが一致団結して優勝目指して奮闘しました。それぞれの順位はありましたが、それ以上に全クラスの仲がより深まり、とても素晴らしい時間となったようです。

1組 西岡 未優

今回の体育祭で最も白熱していたのは、部活動対抗リレーだと思います。部活動対抗リレーでは部活動それぞれの応援の仕方や、部活動の表現の方法が毎年違い、今年は去年に比べてまた面白くなっていました。



2組 嶋田 智仁

「お!みんな笑顔だな」教室でのみんなの顔、部活動でのみんなの顔。いつも違う笑顔が溢れていた体育祭でした。なかなかいいもんだなあ。先生方、運営の生徒の皆さん、ありがとうございました。



3組 瀬戸 涼太郎

今回の体育祭は優勝という素晴らしい結果で終わりました。また、クラス内での応援などで仲も深まつたと思います。前期スポーツ大、体育祭と優勝しているので、後期のスポーツ大も優勝したいです。



4組 市川 晏

結果は最下位でした。しかし応援し合う姿やハイタッチを交わす姿など、クラスの仲が深まる瞬間をたくさん見ることができ、高校2度目の体育祭は、大成功だったかなと思います。



5組 吉川 紗乃

私たち青組は、3位でした。1人ひとりが声を出して、皆笑顔で楽しんでいました。来年の高校生活最後の体育祭は、優勝を目指して全員で頑張りたいと思います。



6組 平澤 柚衣

私は、玉入れと肩組競走、大玉おくりに出場しました。練習なしの一通りの勝負で、難しいところもありましたが、クラスの友達と楽しく競技をすることができました。応援をしたり、写真を撮ったりして、とても楽しい時間を過ごせました。



7組 箕輪 和真

体育祭で一番白熱していたのは色別対抗リレーです。そこで色ごとクラスのまとまりが強くなつたと思います。これを後期のスポーツ大会につなげていけたらよいと思います。



8組 田中 佑長

色別対抗リレーに参加して、見事1位をとることができました。違う学年、違うクラスで団結して1位という結果を出せたときの盛り上がりは最高でした。この調子でスポーツ大会も頑張ります。



9組 増田 凪紗

体育祭は年に一度全学年が団結し合える素晴らしい行事だと思います。中でも部活動リレーは特に印象に残っています。私は今回初めて出場しました。全部活動が白熱し、とても盛り上りました。



10組 南木 勇輝

同じ高校生と思えないほど体の大きい生徒と、同一競技で対決することは本当に貴重な体験でした。力では勝てないので、何か工夫して競技に挑むなど、今後につながることが学べた体育祭でした。



学年だより 高3

9月27日(水)に本校総合グラウンドで第16回高校体育祭が行われました。チームは、学年を超えて縦割りで編成されており、色別対抗(赤:1・6組、白:2・7組、黄:3・8組、緑:4・9組、青:5・10組)でした。3年生は最高学年としての実力を発揮し、競技出場選手はもちろんのこと応援側も白熱していました。若さと熱気の溢れる体育祭を経た感想をお伝えします。

優勝 黄

3組 笠原 翼

3年間の集大成として迎えた体育祭で、私は部活動対抗リレーと色別対抗リレーに出場しました。部活動対抗リレーでは、去年は非常に悔しい思いをしたので「今年は絶対に1位を取ってやる」という強い気持ちで挑み、優勝することができました。色別対抗リレーでは、ブロックが一丸となって戦い、そして応援してくれました。走っている時に大きな声援が届いたこともあって優勝することができました。総合でも1位という結果を残すことができ、非常に充実した体育祭となりました。

8組 龍造寺 未奈

今回の体育祭は、私にとって最後の体育祭でした。3年生は特に気合が入って白熱した戦いが繰り広げられました。一番思い出に残っている競技は部活動対抗リレーです。この競技はそれぞれの部活動の特色を知る良い機会となります。そして学年の壁を超えて戦ったことでさらに皆の絆が深まつたと思います。高校生活も残り少なくなりましたが、悔いを残さないよう充実した学生生活を送つていきたいと思います。

準優勝 白

2組 名久井 早紀

先日の体育祭で白組が準優勝になりました。予想もしていなかった結果に驚きましたが、ものすごくうれしかったです。私たち3年生にとっては最後の体育祭でしたが、そうでない1・2年生も全力で戦っていました。特に最後の色別対抗リレーは毎年本気で競い合い、周りも一丸となって応援していてとても感動します。参加できる最後の体育祭で2位を取れたことは、本当に素敵なものでした。ありがとうございました。

7組 中山 雄太

高校生活最後の体育祭が終わってしまいました。結果は準優勝という悔しい結果になってしまいましたが、内容は最後の体育祭にふさわしいものとなりました。去年よりもクラスの団結力が強くなり、全員が楽しみ、全員で協力できたと思います。また、同じ白組となった3年2組や他学年の2組・7組とも団結できたと思います。もう自分には何をするにしても「最後」という言葉が付きます。最後の建学祭、最後のスポーツ大会、これらにもクラス全員で一致団結して挑んでいきたいです。



ムカデ競走



ローハイド



肩組競走



障害物競走



色別対抗リレー



棒引き

2017年度学校運営方針

これまで3回にわたって2017年度の学校運営方針「重点目標」について紹介してまいりました。今月からは、目標達成に向けた本校での具体的な取り組みを紹介していきます。

本校の取り組み Vol.1

- ▶ 「現代文明論」「道徳教育」を推進する
- ▶ 基本的生活習慣を身につけさせる
- ▶ 「自ら考える力」「集い力」「挑み力」「成し遂げ力」を育成する

現代社会の問題を学び、将来の生きかた、社会への貢献のしかたを考える「現代文明論（道徳）」は東海大学の基幹教科です。ものの見かた・考え方を学び、「汝の思想を培う」大切な時間です。家庭での時間の過ごし方、学習や部活動、さまざまな人とのコミュニケーションの取り方などやれるべきことを身につけ、これから大切なことは何かを、日頃から意識してもらいたいと考えています。

東海大学イメージキャラクター
『リッキー』



- ▶ 集会時の歌唱指導、話を聞く姿勢を徹底させる
- ▶ 学業不振生徒への学習支援ならびに生活習慣の改善と意欲・体力の向上をはかる
- ▶ 退学者を口に近づけ、「いじめ」のない学校造りを推進する
- ▶ 教員間、教科間、学年間、分掌間等で連携を取りチームワークを重視し、組織として生徒指導に当たる



本校の重点目標の一つに「しつけ教育」があります。学習や部活動など充実させるために、まず正しい『姿勢』を身につけなければなりません。この姿勢とは、正しく取り組む「心」の姿勢が大切です。心を正すために、まず自分の外見的な姿勢を整えてください。心と外見の乱れは一致します。生徒たちには正しい『姿勢』を身につけてもらいたいと思います。

▶ 地元に愛される学校造り

心身ともに落ち着いた姿、授業に集中している表情、必死に部活動に打ち込んでいる姿勢は見ている人、周りの人の心を満たしてくれます。逆に「いじめ」をしている人や、その光景を見て笑っている人は、周りからどう見えるでしょう。正しい生活習慣・道徳心を身につけ、自律的に行動できる生徒の学校、地元に愛される学校造りを目指しています。



SSH活動報告

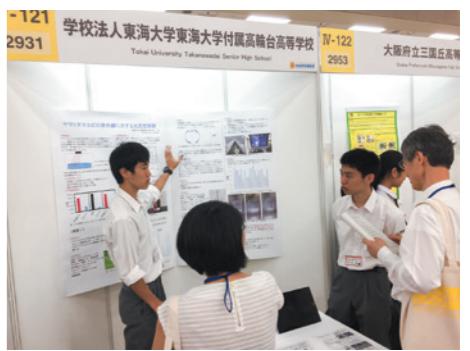
夏休みに行われた研究発表会

3年SSHクラスは、校外で活動する機会があります。自分たちの研究を口頭やポスターで発表したり、英語で発表や交流したりとたくさんの経験をしています。今回は、夏休みに行われた研究発表会の感想を書いてもらいました。

SSH生徒研究発表会

3年10組 青木 亮一郎

私たちは8月に行われた全国SSH生徒研究発表会に参加してきました。全国のさまざまな学校から多くの生徒が参加していたので、さまざまな研究を見ることができとても貴重な時間を体験することができました。1日目は丸一日発表を行い、審査委員の先生方も回られて分野ごとの優秀賞が決められます。2日目は前日の審査の結果発表と受賞校の全体発表会が行われました。受賞校は各分野から1校ずつ合計5校で、どれもとても素晴らしい研究内容と発表でした。自分たちの発表は満足のいくものができたと思っていますが、研究自体はまだまだだということを思い知りました。データの数が少ないと、比較実験の種類が足りていないことなどを審査委員の先生方に指摘されたり、まったく予想していなかった質問を受け答えることができず言いよどんでしまったりと、これからの改善点を多く見つけることができた発表会でした。



全国からたくさん的人が集まりました

プラズマ核融合学会

3年10組 天野 悠己

今回自らの発表を通じて、プレゼンテーション能力やポスター・パワーポイントをまとめる能力なども試され、自分の実力を知る良い機会になりました。



口頭発表とポスター発表を両方やりました

マスフェスタ

3年10組 山本 祐弥

私はSSHの活動を通して、数学というテーマをもとに、「流れ」と呼ばれる目に見えないものを題材にして研究を行いました。確率が絡む内容だったため、検証的な実験を主に行っていて、bingoマシーンを使った実験では、試行回数が数千回という途方もない回数だったので、根気が必要でつらい経験だったのを感じています。またそれ以上に、前例や資料の少ないこのテーマには、存在の手がかりを見つけるひらめきが必要でした。そのため、最終的にまとめた結果が発表前に覆るなんていうこともあります。こうして出来上がって発表に使うのですが、この作業も、今まで簡単にできますが、今までのSSHでの経験がなければ難しかったです。発表自体は新幹線で大阪の関西大学まで出向き、他のSSH指定校の生徒や先生の前で発表を行いました。自分で真剣に行った研究だからこそ発表することは楽しく、他では味わえないとても良い経験ができました。



関西大学で発表しました

お知らせ

ベストティーチャー・タイプA候補決まる

5月18日、9月14日に「生徒による授業評価アンケート」を実施しました。その結果、今年度のベストティーチャー・タイプA候補として9名の先生方が決まりました。保護者の皆様には、11月16日(木)、17日(金)の「一斉公開授業」をはじめ、11月22日(水)までにご都合の良い日にご来校の上、9名の先生方の授業をご覧いただき、「保護者による授業評価アンケート」にご協力をお願いします。

[2017年度ベストティーチャー・タイプA候補一覧](教科順)

教員名	教科
稻葉哲之介	理科
阿部 恵子	英語科
田中 亨	英語科
吉澤 俊介	国語科
今井 貴志	地歴・公民科
宮嶋 孝一	地歴・公民科
大窪 実穂	英語科
鶴岡 薫	芸術科(美術)
新井 達也	芸術科(音楽)

※付記
以下の過去3年間にベストティーチャー・タイプA受賞者は、規定により選考の対象から外れています。
2014年度：上松 未来・宇津 浩・中島 仁美
2015年度：尾崎 絵里香・吉川 博人
2016年度：古田 奈穂・高橋 光太
※授業実施時間割は、学級担任または学校までお問い合わせください。
「一斉公開授業」の時間割は、前日に生徒を通じて配布いたします。

行事予定

November 11月

- 1日(水) 建学75周年記念日
- 2日(木) 創立73周年記念式典 短縮授業
- 3日(金) 文化の日
- 5日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会④(高校)
英検②二次(中2・3)
- 7日(火) 校医相談日⑦
- 9日(木) 学園高大連携総合試験(高3) 基礎力判定試験(高1・2)
外部実力試験(中等部)
- 14日(火) スポーツ大会(高3)
- 15日(水) 専門医によるカウンセリング④
- 16日(木) 一斉公開授業②(～17日) 合唱祭(中等部)
生徒による授業評価アンケート③
- 18日(土) 水泳実習②(中等部)
- 23日(木) 勤労感謝の日
- 25日(土) 後援会委員総会③
- 28日(火) 後期中間試験(高1・2:～12月1日、中等部:～11月29日)
卒業試験(高3:～12月1日)
- 30日(木) AM:スポーツ大会・PM:キャリア教育(中等部)

December 12月

- 1日(金) 後期中間試験(高1・2)
卒業試験(高3)
校外活動(中等部)
- 2日(土) 生徒自宅学習日(高3)
保護者会(中3)
- 3日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会⑤(高校)
- 4日(月) 朝礼 短縮授業 答案返却(高3)
- 5日(火) 特別講座開始(高3)
- 7日(木) 学年集会③(中3)
- 9日(土) 三者面談開始(中等部)
後援会湘南校舎見学研修会
- 10日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会⑥(中等部)
- 12日(火) 校医相談日⑧
- 14日(木) マナー講座(高3)
- 15日(金) 高校入試相談(生徒自宅学習日)
- 22日(金) 冬期休暇前諸注意・大掃除(5・6時限)
- 23日(土) 天皇誕生日
- 25日(月) 冬期講習(～28日)



高校体育祭(写真部撮影)

編集後記

今年は日本とデンマーク外交関係樹立150周年になる。デンマークは幸福度ランキングで世界1位に輝いている。以前、デンマークに3年間住したことがある。消費税率25%と高負担国家だが高福祉が保障されている。ライフワークバランスを重視し効率良く仕事をこなし、家族や友人との時間をとても大切にしている。デンマーク特有の言葉に「ヒュッゲ」という言葉がある。ゆったりと寛いだ雰囲気だったり、家族や友人たちとともに過ごす心安らぐひと時のことである。日々の生活が慌ただしさを増す中、ヒュッゲ的な暮らしを心掛けたいものだ。(ほ)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ:<http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>